

# 文化協会だより

20年の足あと特集

— 第 19 号 —

発行日/2022.3.1 編集/加美町文化協会



荒沢の水ばしょう（平成15年加美町文化協会誕生）

フラワーアレンジメントサークル



円熟の域へ 賀美石大正琴愛好会（平成30年）



## 会長挨拶

加美町文化協会

会長 伊藤 真夫

加美町文化協会は、平成十五年七月中新田、小野田、宮崎の三町文化協会が合併して二十年になります。この記念すべき経過を記念誌にまとめることにいたしました。

編集委員会を構成し各加入団体の資料、写真と原稿収集に時間を割き間もなく発行される運びになりました。

令和二年、三年と新型コロナウイルス感染拡大という未曾有の出来事により多くの制約を受け、かつ各加入団体の活動自粛という中で、町の資料提供等の協力を得ながら進行できました。

「予算の状況は、標題は、記事の収集は」等々の課題を共有しながら協議し、加美町の文化協会の結束力を見る思いがいたしました。

「道標」と命名された記念誌ですが、先人の方々が努力と練磨の上に積み上げてきたこの加美町の人間力を更に次代に引継ぐ「みちしるべ」となることを念じ「道標」と名づけられました。

このコロナ感染が収束の方向に向い、令和三年後半に至り、ようやく諸活動が再開されつつあります。文化活動は心の大きな潤滑油たり得るものであり、更に自らの芸域を広げながら新しい創造と発展に向っていくことを念願しています。町民皆様のご協力と指導を心からお願いたします。

## 歴代会長



平成31年～  
伊藤 真夫



平成27年～  
遠藤 尚武



平成23年～  
小山 五月郎



平成17年～  
高橋 榮輝



平成15年～  
板垣 哲男

## 「道標」の概要

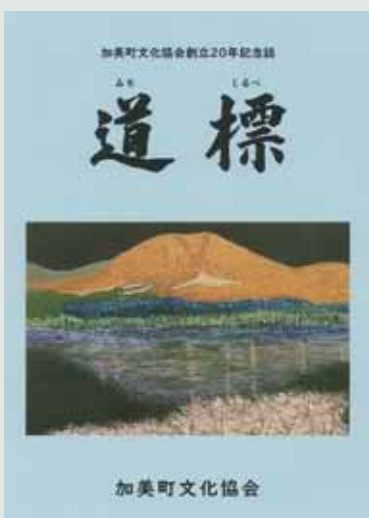
刊行する「加美町文化協会二十周年記念誌『道標』(みちしるべ)」の概要をご案内します。

◆発行日 令和四年四月一日

◆割り振り 表紙、町民憲章(景観写真)、文化協会発足理念及び組織、目次、挨拶・祝辞(会長・町長)、祝辞(議長・歴代会長他)、年表、歴代役員名簿、表彰関係(国・県・町)、文化祭等の写真、加盟団体紹介、加盟団体一覧表、編集委員会後記

◆頁数 七十九頁

各加盟団体の活動写真を使い構成し、関係機関や各加盟団体に配布することになっています。



加美町文化協会20周年記念誌『道標』の表紙(表題の揮毫は伊藤会長・絵は石川守一氏)



第5回加美町文化協会20周年記念誌編集委員会於：中新田公民館【令和3年8月21日】

# 加美町 さなぶり大会



▲体重の移動難しそう（太極拳）



▲船唄を踊りこなして（ふたりの船唄）



▲書は心を洗い、心を清めてくれる



▲艶のある声出ること!!（民謡）



▲二人の呼吸がぴったり（祝賀の舞）



▲南国の感じがよく伝わって（ダイヤモンドガールズ）



▲尺八と琴の音が合って（千鳥の曲）



▲哀愁をそそるね（ハーモニカ）

▲美しい一つの大輪（アロハ・フラ・キモハナ）



三地区お互いに発表し、鑑賞しあい交流を深めますことは次の活動への励みとなり、非常に大切な機会であると受け止めました。

この加美町の「さなぶり大会」の開催にあたりご尽力をいただいた関係各位のご理解とご協力にこころより感謝申し上げます。

優れた芸術の鑑賞や多様な文化活動を発表する機会と会場に恵まれている地域に暮らしていることを幸せとし、益々その充実を図り、その土地に根差した生活の中に培われた芸術文化のすそ野を広げ、魅力ある地域づくりの一端を担うものと強く思いながら、鑑賞させていただきま

開会式の後、加美町三地区の洋舞・舞踊・歌謡・民謡・ハーモニカ・邦楽・太極拳等、日頃の成果を披露され、観衆と演技者が一体となり盛り上がります。

加美町文化協会主催による「さなぶり大会」は、いつも中新田文化会館（パツハホール）において開催されました。

## 加美町さなぶり大会

# 中新田地区20年の一コマ



▲中新田中学校吹奏楽部



▲四日市場甚句保存会の皆さん



▲撮るチャンスを待って



▲血流がよくなるらしいネ!!



▲書と花が一体となって



▲意気の合った踊り



▲一緒に踊りませんか



▲いつでもどこでもハーモニカ



▲美しいハーモニ-

廊下にも可憐な生花▶



▲いい音色



▲丁度のどが渴いたところで...



▲もうすぐクリスマス!!



▲ちぎり絵と盆栽のコラボ



▲皆さん若い!!



▲元気もらおう!!



▲震災で流された釜神が戻ってきたニュースもありましたね



▲フラダンスを最後に閉会の挨拶

# 小野田地区20年の一コマ



▲私も習ってみようかな



▲私にも「もち下さい」開会式にての「もちまき」



▲熱心な見物人



▲どじょうすくい会場を笑いに包む



▲大正琴の大合奏



▲作者に負けきれいな作品



▲菜鳴太鼓錬心会のパチさばき



▲サンホームの皆さんありがとうございます

## おのだ20年の一コマ

加美町文化協会だより創刊号が発刊されたのは平成16年5月でした。前年4月1日に加美町が誕生し7月に加美町文化協会が発足しました。創刊号に掲載されているおのだ秋まつりの会場はまだ東小野田中学校の体育館でした。熱心に演芸を見物するたくさんの方々の熱気が伝わってきました。その後会場はやくらい文化センターに移りましたが、写真のとおり音楽や芸能美術工芸生活文化に会員の皆さんが一生懸命取り組まれた20年の結果が残っています。

文化は人が郷土自然と歴史を繋ぐ地元社会の現風景です。小野田地区住民の文化活動に対する感性の高さと広い理解力をこれからも継承して行きたいですね。

# 宮崎地区20年の一コマ



▲会場前の売店



▲秋の花 菊



▲作文コンクール表彰風景



▲みごとな菊・陶芸



▲丹精こめた婦人会の野菜



▲手間をかけたパッチワーク



▲賀小子どもヨサコイ

美貌の源 アロハ▼



▲書と盆栽のコラボ 融合

▲美声をリズムに乗せて



さなぶり  
大会



▶令和のハーモニー



▲円熟の演技

共働の農作業「田植え」を終えたことに感謝し、喜び合い、豊穰を祈る  
さなぶり大会は文化芸能の原点。

## 中新田地区文化協会加入団体一覧表

部門	団体名	代表者名	活動内容	練習日	申込電話番号	会費	
音	日本民謡桃隆会中新田支部	鈴木 聖志	桃隆会の発表会、文化協会の発表会、福祉施設のボランティア活動	毎週月曜日 19～21時 公民館	0229-67-6834	月2,000円	
	大蔵流謡曲高砂会	工藤 力夫	謡曲講習、その他	毎月11日 寒稽古1月6日～10日	0229-63-6037	年2,000円	
	中新田民謡香春会	遠藤 尚武	初心者大歓迎です	毎月第2,4火曜日	0229-63-2643	月1,500円	
	コール・エーデルワイス	西塚 和恵	県おかあさん合唱祭、 県北合唱祭に出場	月3回 第1,2,3月曜日	0229-63-3032	月2,500円	
	コーラスこだま	伊藤 浩子	県合唱祭、町の行事に 参加、演奏会開催	毎週火曜日	0229-63-3375	月3,000円	
	ミュージック'74	鈴木 清人	定期演奏会と音楽振興、 地域に根ざした活動	毎月第1,3金曜日	0229-63-2371	月1,000円	
	混声合唱団「響」	大崎 能正	年一回定期演奏会、県北合唱 祭。各種記念行事参加、他	毎週水曜日 パッハホール 19時～21時	0229-63-2704	月3,000円	
	めだかの学校	後藤以和子	童謡と先生のお勧めの歌 を中心に練習しています	毎月第2,4土曜日 10時～12時	0229-63-4107	年10,000円	
	宮城大幽会加美支会	高橋ススム	伝統尺八の研鑽と普及 活動	毎月第2,3,4土曜日 (鳴瀬公民館)	0229-63-6611	月1,000円	
	琴城流大正琴愛好会	菅原 玲子	楽しく和やかに技術の 向上を目指す	月1～2回	0229-63-3669	月2,000円	
	都山流尺八中新田支部	青砥 正蔵	伝統尺八の研鑽と普及 活動	随 時	0229-63-4297	なし	
	宮城岳風会加美・一本杉教場	伊藤 貴陸	吟道の練磨・向上と会 員相互の親睦を図る	毎月4回(金曜日) 13:00～15:30	0229-67-6017	月3,000円	
	中新田カラオケ愛好会	島山 尚	各施設への慰問活動、 パッハホールでの発表会	毎月第1土曜日	0229-67-2235	男3,000円 女2,000円	
	ポレポレハーモニカサークル	手代 陽子	ボランティア演奏・各 イベントに参加	月2回第1・3木曜日	0229-63-5724	月2,000円	
	青空ひばりカラオケ教室	長田千代子	仲良く楽しく健康づく り、和を大切	月3回	0229-63-2243	随 時	
	楽	多田川太鼓	尾形 俊治	各イベントや祭りに参 加	毎月第1・3土曜日	0229-62-2134	年 5,000円 子供3,000円
ナツメ口会青春		小丸 孝雄	パッハホールでの発表 会・イベントへの参加	毎月20日	0229-63-5101	男2,500円 女2,000円	
中新田縄文太鼓伝承会		鈴木 広幸	全国各地出演	毎週水曜日	090-2990-0552	月1,000円	
芸		四日市場甚句保存会	角田憲太郎	行事の前に練習する	随 時	0229-63-6028	1戸500円
		『華・from・K A M I』	今野 盛朗	イベント出演	毎週水曜日	0229-63-2532	年12,000円 子供6,000円
		富士美流寿々梢扇会	島山こずゑ	さなぶり、秋まつり、 東北・全国大会に出演	毎週土・日曜日	0229-63-2527	1回1,000円
		中新田水木歌亮会	佐々木富喜子	歌謡曲から古典まで稽 古しています	毎週火曜日	0229-67-6195	年2,500円
		翔彩綺羅楽	菅野ひとみ	各種よさこいイベント 出演	週1回	0229-63-4967	月2,000円
		和光流 佳穂会	星 佳友子	福祉関係のボランティア 活動・2年に1回発表会	各教室月2回	0229-63-6964	月3,000円
能		中新田火伏せの虎舞保存会	大杉 義和	初午祭りでの活動等	月1回程度	090-2977-6897	なし

中新田地区文化協会加入団体一覧表

部門	団体名	代表者名	活動内容	練習日	申込電話番号	会費
美術・工芸	加美映像倶楽部	後藤 治	定例会、映写会、撮影会による知識、技術の研鑽	年6回(定例会) 年3回(撮影会)	渋谷吉十郎 0229-67-6245	年5,000円
	加美書人会	小川 正	書道の普及に寄与する事を目的とする	随 時	0229-63-3717	年3,000円
	書道「溪山会」	大内 洋子	競書の練習、書道展・文化祭等への出展	毎月第1・4木曜日	0229-63-6880	月2,000円
	書の教室OB会	浅野 静代	書の向上と親睦を図る	毎月第1・3水曜日	0229-63-4923	1回500円
	書の教室「華の会」	只野 都子	書の向上と親睦を図る	毎月第2・4火曜日	0229-63-4330	1回500円
	T E N彩会	石川 守一	秋祭り等出展	随 時	0229-63-2711	月1,000円
	中新田ちぎり絵教室	佐藤いつ子	毎月1枚の絵の作成と秋祭りに参加	第1火曜日(1月除く)	0229-63-7088	年5,000円 月2,000円
	木彫りの会	芦立 良喜	主に釜神彫りと、釜神文化の伝承活動	毎月第2・4日曜日	0229-63-4973	年6,000円
	パッチワーク教室	中村貴美子	町民文化祭に出展します	第2・3・4土曜日	0229-63-2033	月1,000円
	水彩工房	中嶋 剛毅	水彩画の制作	随 時	0229-63-3020	実 費
	手織りの会	早坂 智子	裂織りの布でバッグや小物を作る	毎週火曜日定例	0229-67-2251	年1,500円 材料費別
	リメイク教室「お針箱」	田中 幸子	古い着物から洋服を創る	毎月第4火曜日	0229-63-6303	月2,000円
生活・文化	本多純龍社中	本多 京子	茶道、華道、フラワーアレンジメントの指導	毎月第2,4火曜日	0229-63-2188	茶道月3500円 華道月3000円
	いけば花・フラワーデザイン「ハーモニー」	伊藤ただ江	いけばな&フラワーデザイン教室	毎月第2金曜日、第3,4土曜日	0229-63-7155	1回1,000円
	フラワーデザイン&いけばな教室	千葉 文子	季節の花々を使い、いけばなやアレンジを楽しむ	月1~2回	0229-63-6009	使用した花代分のみ
	龍生派佐々木彩芳社中	佐々木彩芳(よし子)	公民館に展示。研究会・支部展・秋祭りに参加	毎月第2,3,4木・金曜	0229-63-4058	随 時
	3B体操会	加藤 爾見	音楽に合わせて楽しく体を動かす、やさしい運動です	金19:00~21:00 土13:30~15:30	090-8926-0353	月3,000円
	中新田囲碁将棋愛好会	青木 圭	愛好者での大会	随 時	0229-63-5519	随 時
	加美盆栽会	高橋 宗幸	春秋の展示会、先進地への研修旅行	随 時	0229-63-2204	年2,000円
	加美太極拳 三鈴	本間 裕子	健康づくり	毎週火・金曜日	0229-63-2980	月2,000円
	加美鳴瀬太極拳	橘 真己	太極拳から武器まで多種目を広く学ぶ	鳴瀬毎週水曜日19:00 小野田毎週火曜日	0229-63-6057	月3,000円
	健康ダンス愛好会	高橋 清子	レクダンスで楽しく(健康と仲間づくり)	毎月第1,2,4木曜日	0229-63-6925	年6,000円
	アロハ・フラ・モキハナ	小笠原悦子	フラで健康づくりボランティア活動	毎月第1,3月曜日	0229-63-2677	月2,500円
	やさしいヨガ教室	桧野 裕子	心身の健康維持	毎週火曜日 19:00~20:00	0229-63-3729	1回500円
文芸	まほろば短歌会	鈴木ヨシ子	先に歌三首提出し決まった日時に歌会を持つ	毎月第1土曜日 13:00~15:00	0229-63-4523	月300円
	「秋」中新田句会	小野 裕子	月一度定例句会 吟行会、展示参加等	毎月第3水曜日 9:30~12:00	0229-62-2135	月1,500円



## 小野田地区文化協会加入団体一覧表

部門	団体名	代表者名	活動内容	練習日	申込電話番号	会費
音	小野田地区大蔵流謡曲保存会	小山 信雄	地区の秋まつり等にて発表	予定なく、その都度実施	0229-67-6061	随時
	互礼二カラオケ愛好会	小松 麗哉	さなぶり大会・秋まつり、大崎の大会	月4回 薬師の湯カラオケ	0229-67-2188	随時
	小野田菜鳴太鼓練心会	柴田 幸信	各種イベント等	毎週水、金曜日	0229-67-2046	年2,000円
	都山流尺八教室唱山会	西塚 敏也	町内各イベント、鹿島台幼稚園、文化祭等	毎週木曜日 19:00～20:30	0229-67-2444	月1,000円
	大正琴せせらぎ会	斉藤 豊子	月2回の稽古と年1回の発表会	月2回	0229-67-2355	月3,000円
	やくらいハーモニー	橋本あき子	イベント、ステージ発表ボランティア	第1,3月曜日（月2回）	0229-67-3459	月2,000円
	おのだ童謡を歌う会	澤田せつ子	県北合唱祭等年4～5回発表会	毎月第2・4火曜日	0229-67-2279	月1,500円
	みんなの会	佐藤 勝美	ボランティア、イベント、チャリティ等	毎週木曜日 18:00～21:00	090-6786-6233	1回500円
	小野田民謡竹声会	高橋久美子	文化祭等に参加	随時	0229-67-3721	随時
芸	富士美流小野田支部	古内やえ子	日本舞踊の稽古	個人レッスン	0229-67-6556	随時
	日本國風流詩吟の会	伊藤 真夫	詩吟の稽古	随時	0229-67-2428	随時
	小野田地区獅子舞保存会	松倉 裕樹	獅子舞の伝承保存	随時	0229-63-5400	随時
	三輪流神楽保存会	浅野 勝行	三輪流神楽の伝承	随時	0229-67-3619	3,000円
	月崎田植踊り保存会	佐々木照義	田植踊りの伝承保存	随時	0229-25-5299	随時
	すみれ会	高嶋 信子	春祭り、秋祭り等に参加しています	月に2～3回位です	0229-67-3624	随時
	小野田甚句保存会	伊藤 照子	町のイベントやくらい春祭り等に参加	イベントの前に練習	0229-67-6503	随時経費等徴収
	せせらぎ3B	小松さと子	3種類の道具を使い健康体操をする	第2,4土曜日 10～12時	0229-67-3751	月1,500円
	こすもす会	大枝 春代	各種イベント及び施設訪問等	月に4回位	0229-67-2488	随時
	マハ口おのだフラ	伊藤 栄子	発表会・ボランティア出演	月2回	0229-67-2439	1回1,000円
	FDみずばしょう	佐々木あさみ	さなぶり大会・文化祭等に参加	随時	0229-67-3083	随時
	美術・工芸	小野田パレット会	小山 俊一	絵画製作と展示	随時	0229-67-3411
書の教室 澄香社		伊藤ひと子	書作品の制作・練習	月3回	0229-67-2428	月3,000円
書心会神仙支部小野田地区		工藤 勝義	書作品の制作・練習	随時	0229-67-3543	随時
りんどうの会		橋本あき子	作品の作成・展示	随時	0229-67-3459	随時
かのはら趣味の広場		信夫ときわ	作品の作成・展示	随時	0229-67-2495	随時
たんぽぽの会		大累 治子	作品の作成・展示	随時	0229-67-2707	随時
生活文化	潮式插花華道教室	佐藤真由美	秋祭り等出展	随時	0229-67-2324	実費
	龍生派いけばな教室	高橋 和子	年齢層広く楽しくいけばなをしています	毎週木、土 その他応相談	0229-67-2523	実費
	草月流華道教室	矢瀧 幹子	各種イベントへの参加	随時	090-4552-9046	随時
文芸	せせらぎ俳句会	伊藤 真夫	自然風土と温かい人間との絆を俳句に	毎月第3月曜日句会	0229-67-2428	年8,000円
民俗歴史	小野田地区文化財友の会	伊藤 雄一	県内文化財めぐりと保護活動	随時	0229-67-6687	年1,000円
	薬菜登山愛好会	板垣 彦	登山及び史跡探訪	5月～12月の8の日 薬菜登山、探訪	0229-67-5114	年会費・保険料 1,800円

## 宮崎地区文化協会加入団体一覧表

部門	団体名	代表者名	活動内容	練習日	申込電話番号	会費
音楽	賀美石大正琴愛好会	板垣 静江	大正琴の音色、弾く楽しさをあじわう。	毎月2回	0229-67-6777	月2,000円
	コール白萩	板垣千代子	さなぶり大会やデイサービス活動	第1,3金曜日	090-5180-0563	月1,000円
	民謡竹声会	檜野 実	民謡、尺八教室	毎月第1,3月曜日	0229-69-5701	月1,000円
	宮崎詩吟の会	後藤 莊悦	漢詩・和歌を力いっぱい吟じます	随時	0229-67-6755	実費
芸能	宮崎婦人会踊り教室	鈴木芙美子	日本舞踊水木流の踊りを練習	月3回 土曜日	0229-69-5286	月1,500円
	宮崎獅子舞保存会	今野 武敏	宮崎小学校にて演舞指導	随時開催	宮崎公民館 0229-69-5123	なし
	米泉獅子舞保存会	高橋 康雄	鎮守の森神社を中心に活動	毎夏	0229-63-5831	年1,000円
	鳥屋ヶ崎獅子舞保存会	伊藤 良博	獅子舞の神輿巡業と後継者の育成	八幡神社祭礼前に練習	0229-67-6810	年3,000円
	北川内神楽保存会	遠藤 政勝	神楽の普及伝承、地域世帯間の交流	毎月第1土曜日	0229-69-5440	なし
	旭せせらぎ踊りの会	畠山 明美	年1回の発表会に向けての練習	週1回程度	0229-69-5725	月3,000円
	下小路一秋田おばこ踊り保存会	鹿野美智子	各種イベントへの参加、ボランティア活動	月1回 随時	0229-69-5105	年1,000円
	ほがらか会	三浦 満	歌に合わせて舞う	毎週木曜日（公民館）	0229-67-6704	月2,000円
	宮崎婦人会レクダンス教室	米沢 幸子	さなぶり大会で発表	4月～11月第4火曜日	0229-69-5488	年1,500円
	ダイヤモンドガールズ	佐藤 昌子	フラダンスの愛好	随時	0229-67-6729	年1,000円
	二葉会	尾形つぎ子	歌に合わせて踊る	月2回土曜日	0229-69-6286	月3,000円
	美術・工芸	溪彩会	後藤 莊悦	写生会の開催・会員募集中	随時	0229-67-6755
ステージクラブSTEP		庄司 新寿	照明・音響の勉強会	随時	0229-69-5797	実費
生活・文化	宮崎婦人会折り紙教室	松本登美子	文化祭の展示、女性学級の折り紙指導	毎月第2・3火曜日 10時～	0229-69-5219	なし
	デコパージュ（シャドーボックス）	飯島 敬子	同じ絵を5枚切り抜いて、立体的に仕上げる	第1月曜日 13時～15時	0229-67-3865	実費
	賀美石婦人会	本多 洋子	手芸教室	随時	賀美石地区公民館	随時
	加美町鉄魚愛好会	鎌田富士夫	春秋の展示会、品評会	随時	0229-67-6379	年5,000円
	宮崎盆栽会	池田 胞夫	栽培と研究	随時	0229-69-5761	随時
	フラワーアレンジメント	佐藤千鶴子	四季折々のアレンジ	随時	0229-67-6758	月3,000円
	CLUBエクセレント	今野 茂	パソコンライフをエクセレントに	随時	0229-69-5414	実費
	午後の紅茶（3B会）	武沢 厚巧	音楽に合わせてストレッチ	毎週火曜日	0229-69-5845	実費
文芸	みやざきの恵みをいがす会	渡邊 哲	炭焼き技術有機農法の伝承	随時	080-6028-6100	年1,000円
	白萩短歌会	工藤 勝義	短歌を詠み合って創作に励んでいます	月に1回	0229-67-3543	年1,000円
歴史	加美町史遊会	渡邊 哲	史跡めぐり・視察研修・現地研修	随時	080-6028-6100	年1,000円
	宮崎城を保存する会	庄司 幸保	山城先進地研修文化財めぐり等	随時	0229-69-5405	年2,000円

## 活動紹介

### 小野田菜鳴太鼓錬心会

菜鳴太鼓錬心会は、平成元年に発足しこれまで地元のお祭りや県内のイベントに多数参加してきました。特に近年はジュニアの部で東北太鼓ジュニア大会に出場を果たしております。また、これまでグリーンツーリズムで当町を訪れる世界各国の青年たちと和太鼓を通しての国際交流にも参加しております。

これからも会員融和をはかりながら、明るく！楽しく！仲良く！をモットーに伝統芸能の継承を目指します。  
(会長 柴田 幸信)



### 潮式挿花華道教室

潮式挿花は、安達式の流れをくむ生け花です。半世紀前、旧小野田町時代にお花の文化を広めた加藤朗潮先生は、98歳。富谷市で元気に暮らしておられます。



(写真右から2番目) 現在は、年6回季節の花材をそろえて会員同士、日常を忘れ花と向き合い、お互いの作品を鑑賞しながらお稽古しています。その後は、ティータイムランチタイムを楽しみながら、非日常の時間をお互いに大切にしています。

お花の好きな方、一緒に楽しみませんか。お待ちしております。  
(佐藤 真由美)

### 混声合唱団『響』

新型コロナウイルスも一段落、マスクを外しての合唱が待ち遠しい春です。混声合唱団「響」では、石川浩・真奈美先生ご夫妻の指導のもと徹底した感染予防対策をしつつ、第45回、第46回と恒例12月の定期演奏会を開催できました。関係の皆様のご協力に感謝です。ただ集まって、歌う、それ自体が貴重な体験でした。  
団員募集中。  
(大崎 能正)



### 四日市場甚句保存会

甚句の由来は、藩政時代高瀬舟に塩や海産物を積んで、旧鳴瀬川野蒜から鳴瀬川河岸端にやってきました。宿場船着き場で定期市が開かれ、交流と物流が活発に行なわれました。

現在保存会による伝承と普及活動が行なわれ、町の無形民俗文化財に指定されております。

主な事業として、毎年鳴瀬小学校児童に学習指導をしています。令和4年度は伝承看板設置を予定しております。

(会長 角田 憲太郎)



四日市場甚句学習（鳴瀬小学校児童）

### みやぎの恵みをいがす会

平成26年3月に設立し、会員は9名（内女性1名）です。かつての宮崎地区は、冬の期間木炭の生産を生業として、毎年夫婦で山に籠り窯場所を移動しながら、生産していた時代がありました。

この地域に残る「炭焼きの技術」を次の時代に伝承し、山林・森林の再生、有機農法のための資材として活用されるようにしていくことや環境問題・エネルギー問題の解決の糸口に繋げ、環境にやさしいエネルギーのひとつとしての、宮崎の恵みであった「木炭づくり」を復活させるための活動を行っています。窯の名称は、「平成恵み窯」と命名しました。

会員による山での原木伐採、斧（わったで）による原木割り、窯出し・原木入れは、体験学習や交流を兼ね、おでっ（お手伝い）家族を募集して活動を行っています。

火入れや製炭操作等は会員が行い、鼻穴が真っ黒になりますが、年3回ほどの窯出しによる出来上がりが楽しみとなっています。その都度が、技術習得するための勉強の繰り返しです。

令和2年度には、女性が入会したことで、会は明るくなりました。炭づくりと一緒に楽しく体験してみませんか。

(代表 渡邊 哲)



おでっの仲間と原木入れ



平成恵み窯での炭づくり

